

第 115 号
2024 年 (令和 6 年)
2 月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

目次	特集	2
	委員会視察	4
	採決結果	6
	主な議案	7
	一般質問	8
	議員研修会	11
	編集後記	12

特集

地域防災の

要として



▲令和 6 年竹原市消防出初式



特集

堀越議員・蕎麦田議員が聞く

地域防災の要として

竹原市消防団を代表して、昨年11月に行われた広島県消防ポンプ操法大会に出場した選手の皆さんにインタビューをお願いしました。

Q あけましておめでとうございます。出初式の前に早朝からお集まりいただきありがとうございます。まずは自己紹介をお願いします。

第3分団第3部1班の原です。操法大会では指揮者を担当しました。

同じく第3分団第1部2班の井上です。1番員です。

同じく第3分団第2部2班の寺田です。3番員をしました。

第3分団第1部2班の石本です。補助員をしました。あと、今日は仕事の都合で参加できなかった第3分団第4部2班の入道団員が2番員を担当していました。

Q 普段はどのようなお仕事をされているのですか。

原団員 私は、農業をしています。

石本団員 私、農業をしています。

井上団員 私は大型のドライバーです。

寺田団員 私は、郵便局員です。なお、

入道団員は、自動車整備士です。



井上さん



原さん



寺田さん



石本さん



入道さん



Q 普段のお仕事がある中で、ポンプ操法大会の練習は大変でしたね。

石本団員 はい。なかなか5人全員が揃うのが難しく、それでも毎週日曜日の午後7時から仁賀小学校で練習をしました。

原団員 他の部からサポートをいただき感謝しています。

Q ポンプ操法大会に参加してみても、どうでしたか。

井上団員 緊張しました。

原団員 練習で出来ていたことが、本番ではミスをしてしまいました。

寺田団員 いい経験になりました。器具の扱いにも慣れたし、一つ一つの基本動作に意味があることが分かりました。

石本団員 部を超えたコミュニケーションも出来たし、普段の活動に役立つと思います。

Q 日頃どのような活動をされていますか。

石本団員 定期的には、車両や器具の点検をしています。

寺田団員 梅雨前には、水防訓練で土嚢やシート張り工法の訓練をします。

原団員 山火事防止の広報、春と秋の火災予防の広報、災害時には避難の呼びかけの広報で地域を回ります。

Q 避難の呼びかけで工夫していることは何ですか。

原団員 出来るだけ、ゆっくり話すようにしています。

寺田団員 それでも、窓を閉めていると聞こえないので、風や雨が強くならないうちに、明るい間に広報に回るようにしています。

石本団員 内容が全部聞き取れなくても、広報をきっかけに、テレビやインターネットで情報を得て、避難行動につながれば良いと思います。

Q 元日から能登半島では地震が起きましたが、どのように感じましたか。

井上団員 地域のつながりが大事で、この家に誰が住んでいるのか、何人住んでいるのか、支援が必要な人がいるかなどを事前に把握することが重要です。

原団員 地域の行事などを通じて、顔見知りの関係を築くと、災害の時に声をかけやすいです。

Q 市民の皆さんにメッセージをお願いします。

石本団員 地域の防災訓練などで消防団をもっと活用してください。

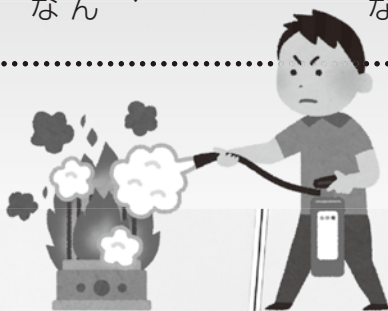
原団員 団員募集中です。

寺田団員 災害の恐れがあるときには、早めの避難をお願いします。

◆ まとめコメント

それぞれ仕事を持ちながら、地域防災の要として日々研鑽を積まれています。有事の際には日ごろの訓練で培った技術を活かし、市民の生命と財産を守るため、昼夜問わずに活動されている姿は、究極のボランティアと称されています。

自身の安全をしっかりと担保し、今後も消防団活動に邁進していただきたいと思っています。



総務文教委員会行政視察

・委員長 川本 円 ・日程／11月8日～10日

●大田区不登校対策アクションプランについて 《東京都大田区》

令和3年度に旧区立図書館に御園中学校を本校とする不登校特例校（現学びの多様化学校）「みらい学園中等部」を設置し、現在に至っています。義務教育課程を編成して授業を実施することが出来る制度となっていますが、学園の考え方として「温室の中に温室を作らない」とし、特に3年生に進級したら、ほぼ全生徒が次のステップ（高校進学）に向けた勉強を積極的に行っています。

カリキュラムの見直しにより、1015時間から980時間まで授業時間数を削減し、個々の状況に応じた支援を行っていますが、単なる不登校生徒の居場所を作ることを目的としておらず、限られた時間数において学習の遅れや進路選択に向けた指導を行っているのがとても印象的でした。大田区の不登校児童・生徒の数は1000人を超える中、「みらい学園」の定数は1学年8人で3学年合計で24人とわずかではありますが、生徒の将来や社会的なつながりを特に重視している姿勢がよく見てとれました。



●交通空白地域対策について ～丘陵地ワゴンタクシーの概要～ 《東京都日野市》

日野市内全域において、公共交通の課題解決に向けて地域公共交通総合連携計画を策定し、①最寄りの3大商業拠点へ乗り継ぎなしのアクセス②市役所及び市立病院へ乗り継ぎ1回以内でのアクセス③市民にとってわかりやすく利用しやすい公共交通を基本方針に対策を推進されてきました。

当初は市民の要望に可能な限り応えようとしたのですが、計画と実績が伴わない路線が増えたことから、行政主体の計画運用からの脱却を図り、地域住民参加型の委員会を立ち上げました。そこで本当に必要か否かの議論から始めた結果、特に丘陵地や交通空白地におけるミニバス・ワゴンタクシーの運行にたどり着いたとお聞きしました。市民の要望に応えることは当然、大切なことだとは思いますが、将来にわたり維持できる公共交通の必要性を痛感いたしました。



●ルミエール府中について ～PFI方式を導入した複合施設～ 《東京都府中市》

東京都府中市では、平成19年度に初めてPFI方式を導入し、新たな文化、情報、コミュニティ推進の拠点をコンセプトとして、市民会館と中央図書館の複合施設を開設されました。延べ床面積が14,190平方メートルの巨大な施設で圧倒されました。

令和4年度からは、第2期のPFI事業として改修工事、管理、運営を行っていると聞きました。

平日の夕方からの視察ではありましたが、多くの市民の皆さんが図書館や市民会館を利用されており、それも驚きでありました。

本市においても、これから複合施設の建設に向けて動き始めており、市民にとっても使い勝手の良い施設となるような議論を深めていきたいと思いました。



・これらの他に、東京消防庁本所防災館にて、防災体験を行いました。

民生都市建設委員会行政視察

・委員長 下垣内 和春 ・日程／11月5日～7日

●うすき石仏ねっについて 《大分県臼杵市》

「うすき石仏ねっ」は市民の皆さんに石仏カードを提示していただき、病院、歯科医院、訪問看護ステーション、薬局、介護施設、消防署等の参加施設の間で、病状、薬の内容、検査結果などを共有することにより、効率的な医療介護提供体制を作る仕組みです。その効果として、関係者で情報を共有し、無駄のない安心安全で質の高い医療介護サービスの提供や救急時の適切迅速な初期対応に役立っています。また、災害時にも医療や援助が必要となる方の情報共有が可能です。

今後は、妊娠期から終末期までの生涯にわたり、健診結果の情報が医療介護分野での利活用が出来る仕組みを構築し、さらなる充実を図る見込みです。

竹原市においては、医療と介護が連携した在宅医療の推進を目的に「竹原地域医療介護推進協議会（バンブーネット）」が組織されており、在宅医療や認知症に関する啓発や多職種による研修会など連携を深める活動をされています。



●荒廃竹林整備推進事業について 《大分県大分市》

全国的に過疎化や高齢化の影響により、放置されたままの森林や竹林が増加しており、里山の保全機能の衰退が懸念されています。竹原市においても同様の状況となっているため、大分市が実施している荒廃竹林の整備状況を視察しました。大分市の荒廃竹林整備事業には「荒廃竹林整備推進事業補助金制度」と「竹粉碎機貸出事業」があります。「荒廃竹林整備推進事業補助金制度」は持続可能な竹林整備を実施する者に対して、国の森林環境譲与税を活用し、竹林整備のための伐採費用等を支給する事業です。

補助対象者は森林所有者、NPO団体、森林組合等で、支給内容は①伐竹整備②管理用作業道の開設費用③整備対象地の調査測量費用であり、令和5年度の予算総額は5,646千円となっています。「竹粉碎機貸出事業」は伐採竹の処分を対象とした貸出事業です。貸出は無料で、燃料費は使用者負担となっています。粉碎竹は土壌改良材として利用されています。



●全国トップレベルの子育て支援について 《大分県豊後高田市》

大分県豊後高田市は人口約22,000人で竹原市と同じ規模ですが、「全国トップレベルの子育て支援を本気で目指しています」と宣言されている市です。

行政とNPO法人との連携により、子育て支援拠点施設の充実、一時預かりサービスの充実等の支援体制の強化、子育て応援誕生祝い金や乳幼児から高校生までの医療費や給食費、市営塾等を無料とし、きめ細やかな取り組みを実施されていました。このような手厚い子育て支援と子育て世代の移住定住にも力をいれた結果、全国住みたい田舎ベストランキングでは、11年連続でベスト3に選ばれ、出生数においては、令和2年度149名、令和3年度166名、令和4年度120名と毎年高い出生数を維持しています。少子化対策は最大の高齢者福祉でもあるため、子育て支援を「未来への投資」として取り組んでおられる豊後高田市を参考にしていきたいと思っています。



●令和5年第4回定例会 議案概要・採決結果

令和5年12月12日～令和5年12月22日 ○は賛成 ×は反対

議案 番号	議案名等	議案等の概要	委員 会託	平 井	村 上	蕎 麦 田	下 垣 内	今 田	山 元	高 重	堀 越	川 本	大 川	道 法	吉 田	宇 野	松 本	議決 結果
報告 第10号	令和5年度竹原市一般会計予算の補正について	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業を実施するために行った補正予算の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案承認
議案 第62号	竹原市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	竹原市固定資産評価審査委員会委員中 下岡従道委員は、令和6年1月31日をもって任期満了につき、その後任委員を選任しようとするもの（宮地 憲二氏）	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案同意
議案 第63号	広島県市町総合事務組合の共同処理する事務の変更及び広島県市町総合事務組合規約の変更について	府中町職員の退職手当の支給に関する事務を共同処理するため、広島県市町総合事務組合の共同処理する事務を変更し、これに伴い広島県市町総合事務組合規約を変更するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第64号	工事請負契約の締結について	楠通地区浸水対策事業雨水ポンプ場機械設備整備工事の工事請負契約を締結することについて、議会の議決を求めるもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第65号	竹原港北崎旅客ターミナルの指定管理者の指定について	竹原港北崎旅客ターミナルの指定管理者を指定するもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	原案可決
議案 第66号	竹原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	人事院の令和5年8月7日付けの給与改定に関する勧告等を考慮して、職員の給料月額、期末手当及び勤勉手当の支給割合を改定するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第67号	竹原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	令和5年度竹原市職員の給与改定に合わせ、市議会議員の期末手当の支給割合について改定するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議長	○	×	○	×	原案可決
議案 第68号	竹原市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	令和5年度竹原市職員の給与改定に合わせ、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合について改定するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議長	○	×	○	×	原案可決
議案 第69号	竹原市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	道路法施行令の一部が改正されたことを踏まえ、市が徴収する道路占用料の金額について見直しをするもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第70号	竹原市都市公園設置及び管理条例の一部を改正する条例案	総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドのテニスコート4面を人工芝化することに伴い、新たな使用料を設定するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	原案可決
議案 第71号	竹原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部が改正されたことに伴い、条例中における引用条項等の整理を行うもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第72号	竹原市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	令和5年度竹原市一般職の常勤職員の給与改定に合わせ、パートタイム会計年度任用職員の報酬額及び期末手当の支給割合について改定するとともに、地方自治法の一部が改正されたことを踏まえ、勤勉手当を新たに支給にするもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第73号	竹原市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	令和5年度竹原市一般職の常勤職員の給与改定に合わせ、フルタイム会計年度任用職員の給料月額及び期末手当の支給割合について改定するとともに、国の非常勤職員との均衡を踏まえ、勤勉手当を新たに支給するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第74号	竹原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	産前産後期間における国民健康保険税を減額する額の表記を改めるもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第75号	令和5年度竹原市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出それぞれ86,583千円を増額補正するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第76号	令和5年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ360,000千円を増額補正するもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第77号	令和5年度竹原市介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ4,671千円を減額補正するもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第78号	令和5年度竹原市下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び収益的支出それぞれ4,679千円を増額補正し、資本的支出1,323千円を増額補正するもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第79号	財産の無償譲渡について	湯坂温泉第2泉源を無償で譲渡しようとするため、議会の議決を求めるもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決
議案 第80号	竹原市手数料条例の一部を改正する条例案	地方公共団体の手数料標準に関する政令の一部が改正され、本籍地以外での戸籍謄本等の交付などの新たな事務に係る手数料の標準額が定められたことを踏まえ、当該事務に係る手数料を定めるもの	民生 都市 建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	退席	原案可決
議案 第81号	令和5年度竹原市一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出それぞれ77,812千円を増額補正するもの	総務 文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案可決

… 主 な 議 案 …

議案第64号 工事請負契約の締結について

- ・ 内 容／楠通地区浸水対策事業雨水ポンプ場機械設備工事の請負契約を締結することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるもの。
- ・ 質 疑／ポンプ設置工事を行える業者は市内にいないのか、また分離発注された工事に関して、市内業者による施工は可能か。
- ・ 答 弁／ポンプ設置工事を受注できる業者は市内にいない。土木工事は市内業者への発注を予定している。

議案第65号 竹原港北崎旅客ターミナルの指定管理者の指定について

- ・ 内 容／指定管理者の選定については、公募したところ 1 者の応募となり、指定管理者選定委員会において提案内容を審査し、指定管理者候補者として適当であると認めたことから、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの間、株式会社グローバルリゾートを指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるもの。
- ・ 質 疑／今回の指定管理候補者の株式会社グローバルリゾートの選定審査点、52.4点は低すぎるのではないか。
- ・ 答 弁／選定委員会では50点を基準としている。また、今後指定管理候補者が新庄のホテル計画との連携やその他の提案を受け、幅広い事業に取り組むことを期待する意見を付しての判断です。

議案第81号 令和5年度竹原市一般会計補正予算（第6号）**●中小企業者等燃料費等高騰対策支援金事業**

- ・ 内 容／電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている中小企業者及び農業者等の負担軽減を図るため、電力料金等の高騰に係る支援金を給付する。
- ・ 質 疑／対象件数及び周知の方法は。
- ・ 答 弁／対象件数は約500件であり、周知の方法としては、広報等にて行うと同時に、商工会議所から対象事業者へ直接ご案内していただいております。

.....

●電子マネーを活用した消費喚起事業

- ・ 内 容／原油価格の高騰により減少した市内での経済活動について、消費行動を促進するため、電子マネーを活用した消費喚起事業を実施する。
- ・ 質 疑／商品券を扱われる加盟店及び電子マネー導入店舗の数は現在何店か。また、こい Pay は使用可能か。
- ・ 答 弁／加盟店は約250店、電子マネー導入店舗については約380店舗。また、利用率の 9 割が PayPay となっているため、PayPay のみの運用とさせていただきました。

まつもと
松本すすむ
進

●高い国保税の生存権と子育て支援について ●竹原市の空き家対策について



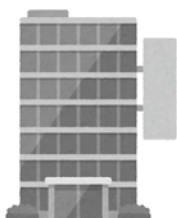
- 質問** 市国保税の滞納者は354人で所得200万円未満が300人（約85%）です。滞納者の差押は16件で収納率42・17%、執行停止は153件（20,578,158円）です。
- 答弁** 市長 資格証の発行は、滞納者への国保・資格証明書等の発行は、医療権・生存権を奪うことになり、直ちに中止すべきです。
- 質問** 市長 資格証の発行は、特別の事情（事業休止・病気など）の有無の把握を適切に行い、対応しています。
- 質問** ①45才夫婦・子ども2人の家族構成で所得200万円の場合は、竹原市の国保税・住民税など合計支出額（試算）は。②同家族構成の生活保護費は。③高い市国保税は市民生活を脅かしており、憲法25条の生存権を市長はどのように認識していますか。
- 答弁** 市長 ①合計支出額は約75万円（国保税35・1万円、国民年金約39・7万円、住民税0・55万円、所得税なし）。②同家族の生活保護費は年額約210万円です。③低所得者には保険料軽減や納付相談を行い、生活困窮者には生活保護で救済されます。
- 質問** 18歳未満の子ども世帯の国保税の負担軽減は、子育て支援からも実施すべきです。市長の対応は。
- 答弁** 市長 市独自の国保税軽減は考えていませんが、子ども均等割の軽減措置は全市長会を通じて国へ要望します。
- 質問** 危険度ランク6（倒壊等の危険性が高い状態）の空き家数・その対応は。
- 答弁** 市長 ランク6は41件（H27年度調査）で周辺部に影響があると判断した空き家は23件、うち18件は解体し、残りは5件と新たに追加した3件の計8件です。所有者に積極的に働きかけて改善に努めます。
- 質問** 本川自治会の空き家問題はどのように取り組んでいますか。
- 答弁** 市長 所有者に適正な管理を行うよう、文書通知を行いました。直ちに倒壊の恐れはない認識ですが、建物の状態や周辺への影響に応じ、段階的な対応を行います。

たけのり
武則のり
宇野

●行財政改革について ●市営住宅管理について ●区画整理事業について ●県合同庁舎問題について ●商工会議所関連について



- 質問** 創建ホーム本社仮移転費と三原市営業所分含む計15百万円が公金から執行されたが、一営利企業への公金支出に法的問題はないのか。特に三原市分については、行政圏外で問題はないのか。
- 答弁** 市長 市の財政負担減と庁舎移転の早期進捗につながるから、公益上必要と判断したものです。
- 質問** 会議所移転経費中、市負担分3千万円は高額で、公金納税者に説明がつく資料は提出されているのか。
- 答弁** 市長 金額につきましても、同所から見積書や実績等の提出をいただいて手続を行っております。
- 質問** 創建ビルは築40年。同社には無用な長物的物件。市は寄付受納後、同所に無償貸与が早々に決定。今後ビル維持管理は市民負担となります。一般市民は公共施設使用の場合、使用料を払っているが、行政の差別化ではないか。
- 答弁** 市長 ビル無償貸与は難航した同所の移転先を創建ホームから市の活性化に資するための寄付であり、意向を考慮し、無償貸与の議決をいただきました。
- 質問** 就任6年目の市長は会頭に特段の配慮をされているのでは。会頭をどのように評価しているのか。
- 答弁** 市長 会頭には様々な経験があり、行政との連携や、私のみならず色々な方と親交があり、ご協力ご支援をいただいていると認識しています。
- 質問** 創建ビルは民間での賃貸の場合、年額5百万円から1千万円とのことだが、答弁の根拠は。
- 答弁** 市長 近い事例として、市水道局分庁舎を参考に答弁いたしました。
- 質問** 会議所会員数992名。運営の原資は市補助金240万円余。その他は。
- 答弁** 市長 会議所運営は会費が中心で、補助金は市内の消費喚起や市内商品券の発行事業あるいは、商業の振興を目的とし、交付金事業費は約9百万円です。



そばた としお
蕎麦田 俊夫

- 竹林の管理と竹材の利活用について
- 市民の安全安心確保への取り組みについて
- スポーツ基本法への対応について



質問 市内各所に密生している竹林は、土砂災害予防や生態系維持のために間伐をするなど、適正な管理が必要であります。また竹材の利活用推進への竹原市としての取組について伺います。

答弁 市長 竹林の管理については防災の観点から、パトロール監視等により災害の未然防止に努めている他、「森づくり交付金」を活用し、防災・減災型森林整備事業を実施しています。

竹材の利活用については、竹をテーマとした各種イベントの開催をはじめ、竹細工製品を各種団体と連携しながら、販売や製作体験を行うとともに、竹作品を三原駅や広島空港など各所に展示するなどして、竹製品の魅力や価値を広く発信しています。

質問 市民の安全安心確保のための防犯環境整備事業として、道路・交差点・公園等に地域防犯活動への支援策として、防犯カメラを設置する事や設置事業への補助制度を創設する事への考えをお伺いいたします。

答弁 市長 防犯カメラにつ

いては、事件・事故の原因究明や再発防止の対策に有効であるものと認識しており、これまで市内の主要施設や敷地にカメラを設置しています。

地域への防犯カメラ設置に関する補助制度については、他の自治体の導入例や地域の声も踏まえた対応を行っていきます。

質問 平成23年に制定された「スポーツ基本法」には、自治体は「地域スポーツ推進計画」を策定するように努める事とされていますが、竹原市は現在未策定であります。竹原市としての今後の対応について伺います。

答弁 教育長 現在は「第6次竹原市総合計画」や「竹原市社会教育・生涯学習ビジョン」において基本方針を定めて、スポーツを生涯に渡り楽しめる環境の充実に取り組んでいます。今後においては、スポーツ基本法第2条の理念を踏まえ、スポーツ推進のためのアクションプランを策定し、市民の皆様にお示ししてまいりたいと考えております。

むらかみ
村上 まゆ子

- 子育て支援の拡充と今後の少子化対策について
- 不登校児童生徒に対する取り組みについて
- 竹原市立学校適正配置計画について



質問 子育てサイト開設の要望と、ふるさと納税を活用しての子育て支援の拡充等のお考えはありますか。

答弁 市長 必要とする情報が必要とする人に確実に届けられることで、関係者間での情報が共有しやすくなるよう、他市の先進事例も参考にしながら、より効果的な情報発信を目指し、サイトの更新や改善に取り組んでまいります。また「ふるさと納税」の活用を含めた財源確保に努める中で、事業の優先度・費用対効果も勘案しながら、子育て支援策の充実が図られるよう取り組んでまいります。

質問 不登校支援を受けられていない児童・生徒に対する取組と、学校教育支援アドバイザーの成果と課題について伺います。

答弁 教育長 学校から定期的に連絡を行うなど、当該児童生徒及びその保護者との繋がりが切れないよう努めているところであります。必要に応じて、学校教育支援アドバイザーが家庭訪問を行うなど、これまで行えていなかったアウトリーチ型の支援に取り組んでおり

ます。学校や教育委員会だけでなく、庁内における関係部署、福祉や医療などその他の多くの関係機関など多様な主体が協働し、包括的に支援する地域まるごと支えあい体制づくり事業の中で支援を引き継げるよう取り組んでまいりたいと考えております。

質問 出生数の減少により、予想された以上の児童生徒数の減少となっているが、市としての統合再編の方向性について伺います。

答弁 教育長 今年度の出生数についても多少は回復するものの、令和3年度以前の数には戻らないと見込んでいます。この2か年度の出生数の状況をもって適正配置計画の見直しを行うには時期尚早と考えており、今後の出生数の状況を注視しながら、必要に応じて見直しの検討をしていきたいと考えております。

今後における市立中学校等を卒業した生徒の市内高等学校への進学状況等を踏まえて必要な対応策を検討し、県教育委員会と協議を進めていきたいと考えております。

かわもと
川本まどか
円

●竹原市消防団施設及び団員確保について ●不登校児童生徒に対する取り組みについて



質問 現在、竹原市において消防格納庫が26ヶ所存在し、内6ヶ所は旧耐震構造のままで、築年数が75年を経過している建物もありま。格納庫の現状と機能維持のための対応は。また、団員確保のために行政と各分団の連携を密にする必要があると思いますが、市の所見を伺います。

答弁 市長 本市の消防団員数につきましては、本年度から定数を395人に改めており、充足率は87・8％であります。少子高齢化等に伴い、全国的にも団員の確保が難しくなっており、本市も同様の課題を抱えている状況にあります。

消防格納庫については、その多くで老朽化が進行する中、これまで補修・修繕により施設維持を図ってきたところであります。

今年度、全団員を対象としたアンケートを実施し、意見を集約したうえで検討する場を設け、連携を深めてまいりたいと考えます。そのうえで、施設の更新や集約化も視野に入れ、整備方針について、早期に決定してまいります。

質問 不登校児童生徒に対して、色々な策を講じているところですが、毎年不登校は増加傾向にあります。

「誰一人取り残さない」学校づくりが多様化する不登校対策につながるとされていますが、「誰一人取り残さない」ためにも次のステップとして、出席日数で判断されるだけでなく、義務教育の期間で何を学ぶか、何を習得すべきかを重視した施策が必要と考えますが、教育長の所見を伺います。

答弁 教育長 不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思ったときに学べる環境づくりに取り組んでまいります。

具体的には、学校以外の学びの場の提供や相談窓口の周知、一人一台端末を用いた学びの場や時間の確保を図り、学習内容の定着に努めるとともに、児童生徒のSOSを見逃さず、「チーム学校」で支援を行うほか「みんなが安心して学べる」場所に出来るよう、地域・各家庭と相互に理解や連携しながら、取組を進めてまいります。

議会のうごき

11月 1日 佐賀県鹿島市議会来庁
11月 5日 民生都市建設委員会行政視察（～7日）
大分県臼杵市、大分市、豊後高田市
11月 6日 高知県土佐市議会来庁
11月 7日 和歌山県海南市議会来庁
11月 8日 総務文教委員会行政視察（～10日）
東京都大田区、日野市、府中市
11月15日 京都府八幡市議会来庁
11月20日 宮城県栗原市議会来庁
11月21日 議会運営委員会
11月28日 民生都市建設委員会
12月 6日 議会運営委員会
12月10日 中央環境衛生組合全員協議会
12月12日 本会議
12月14日 総務文教委員会
12月15日 民生都市建設委員会
12月18日 本会議

12月19日 議会運営委員会
本会議
総務文教委員会
民生都市建設委員会
12月22日 議会運営委員会
本会議
会派代表者会議
12月28日 中央環境衛生組合定例会
1月15日 滋賀県高島市議会来庁
1月16日 議員研修会
1月17日 広島県水道広域企業団全員協議会
1月22日 総務文教委員会
1月23日 特別交付税要望（東京）
1月25日 民生都市建設委員会

議員研修会を開催



一般財源と特定財源

一般財源 使途が特定されず自由に使うことのできる財源

地方税(都市計画税を除く) 地方譲与税 ゴルフ場利用税交付金
地方交付税 地方特例交付金 株式等譲渡所得割
地方消費税交付金 自動車取得税交付金 配当割交付金

特定財源 使途が特定されている財源

国庫支出金 財産収入(一部一般財源)
都道府県支出金 寄附金
手数料 繰入金
分担金・負担金 繰上金
使用料(一部一般財源)



1月16日、元廿日市市副市長で、地方議員研究会統括コンサルタントの川本達志さんを講師に迎えて「予算・決算の審査のポイント」について研修会を開催しました。

地方財政制度の基本から他市の目的別事業説明書の事例など、主に予算審査について講義していただきました。

予算は「事務事業計画」の末で、今後の財政運営計画の初年度分計画であり、審査では最小限の経費で最大の「成果」を上げるかを審議すべきことを強調されました。

最後に竹原市の財政の現状分析を踏まえて、次期経営強化計画及び健全化計画を策定することを提言すべきではないか、とも言われました。

あつという間に2時間の講義が終了し、参考にすべきことが多く、今後の質疑、質問に活かしていきたいと思っています。

今田 佳男

特集

地域防災の要として



▲広島県消防ポンプ操法大会に出場された選手

《特集後記》

消防団は市町村の消防機関で、家屋火災や山林火災の消火活動、台風災害や豪雨災害など大規模災害時の被災者の救助や救出活動、災害防衛活動などに従事し、平時においては住民への防火指導や負傷者への応急手当指導、巡回広報、年末の特別警戒など、地域に密着した活動を行っている。市民生活の安全確保に大きな役割を果たしています。

竹原市においても大規模水害や大規模山林火災が複数回発生しています。また、今後想定される各種災害への対応として、訓練され専門性の高い消防団員が地域の消防活動や防災活動を行う事がますます重要となっています。今回の取材では、団員の方々が地域防災のために、日々防災技術を研鑽され、有事に備えておられる姿を伺う事が出来ました。

市民の皆様には、地域防災の要であります消防団に関心を持って頂くと共に、入団を含め消防団の活動にご協力を頂きますようお願い致します。

蕎麦田 俊夫

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。

市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、2月中旬からの予定です。
みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

市民の皆様、あけましておめでとございます。旧年中はいろいろお世話になりました。本年も何卒よろしく願い申し上げます。本年は新年から能登半島地震と羽田空港火災事故により、多くの方が亡くなられました。慎んでご冥福をお祈り申し上げますと共に被災されたすべての皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い復興・復旧をお祈り申し上げます。

平成30年7月豪雨災害の被災以降、閉館となっていたかんぼの宿竹原は、関係機関との約1年の協議を経て、令和5年12月25日に手続きがすべて完了し、営業再開に向け、設計書も最終調整、近く工事着工となりました。

また、長年懸案事項となっていた県道古名竹原線については、地元県議の協力をいただき、大きく前進、基礎調査が実施されており、広島県西部建設事務所から詳しく経過報告を受けております。今後、地元説明会も開催の予定であり、関係各所のご協力をお願い申し上げます。

現市議会議員は14名共に市政発展と市民福祉向上に全力で取り組んで参りますので、今後とも市民各位のご指導をよろしくお願い申し上げます。

宇野 武則

「広報広聴委員」○委員長○副委員長

◎村上まゆ子 ○平井 明道

蕎麦田俊夫 今田 佳男

堀越 賢二 宇野 武則